

試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないでください。

平成30年度 第3回しらかわ検定

3級 問題冊子

(問題数50問 試験時間50分)

注意事項

- 1 試験中は受験票、筆記用具、時計（通信機能のないもの）以外は全てかばん等にしまってください。
- 2 携帯電話はマナーモードにするか、電源をお切りください。
- 3 問題冊子は、22ページあります。印刷が不鮮明であったり、ページが不足していたりする場合や、解答用紙の汚れ等に気づいた場合は、手を挙げて係員にお知らせください。ただし、問題に関する質問にはお答えできません。
- 4 解答は、解答用紙の1から4の数字のうち、正答と思われる番号一つに丸を付けてください。

例えば【第1問】に対して「1」と解答する場合は、次の（例）のように解答用紙に丸を付けてください。

（例）

第1問	①	2	3	4
-----	---	---	---	---

- 5 解答用紙に正しく丸が付けられていない場合や二つ以上に丸が付いている場合は、不正解とします。
- 6 不正行為を行った場合は、その時点で受験を取りやめ退室していただきます。
- 7 不明な点がある場合や、体調不良やトイレでやむを得ず席を立つ場合は、手を挙げて係員にお知らせください。

【第1問】

くにのみやつこ はか かのうせい しもうさづかこふん
国造の墓である可能性が高いと考えられている下総塚古墳の形

は何ですか。

① 円墳

② 前方後方墳

③ 前方後円墳

④ 方墳

【第2問】

ぶんじ みなもとのよりとも おうしゅうぜ じゅうぐん しらかわの
文治5年(1189)の源頼朝の奥州攻めに従軍し、白河

しょう あた だれ
荘を与えられたとされる人物は誰ですか。

① 丹羽長重

② 松平定信

③ 蒲生氏郷

④ 結城朝光

【第3問】

ゆうきむねひろ かまくらばくふ めつぼう こ てんのう
結城宗広は、鎌倉幕府を滅亡に追い込み、また、天皇と対立する

あしかがたかうじ やぶ こうせき しょうさん
足利尊氏と戦いこれを破るなどの功績から、何と賞賛されましたか。

① 白河の宝

② 公家(天皇家)の宝

③ 奥州の宝

④ 室町幕府の宝

【第4問】

きんせい 近世の白河について、まちが間違っているものはどれですか。

- ①白河は会津を領した蒲生氏郷の領地となった
- ②白河藩の2代藩主の丹羽光重が二本松に移封した
- ③江戸時代において最も長く白河藩を治めたのは、松平（久松）家である
- ④白河藩の初代藩主丹羽長重は、南湖公園の築造など大きな功績を残した

【第5問】

えどばくふ 江戸幕府が安定するまえのこみねじょう やくわり小峰城の役割は何でしたか。

- ①江戸防衛 ②会津防衛
- ③奥州の玄関口 ④鎌倉防衛

【第6問】

まつだいら ひさまつ け 松平（久松）家3代目のまつだいらさだのぶ松平定信が、江戸幕府のえどばくふ ろうじゅう老中として行ったかいかく改革はどれですか。

- ①享保の改革 ②天保の改革
- ③寛政の改革 ④文久の改革

【第7問】

しらかわはん はんしゅ あべけ いほう
白河藩最後の藩主阿部家が移封された藩はどれですか。

- ① にほんまつはん二本松藩 ② ふくしまはん福島藩 ③ たなぐらはん棚倉藩 ④ あいづはん会津藩

【第8問】

ぶんせい しらかわはん くわなはん おしはん さんぼう
文政6年(1823)に白河藩、桑名藩、忍藩の間で行われた「三方

りょうちがえ
領地替」について、正しいものはどれですか。

- ① えど江戸時代に行われた「さんぼうりょうちがえ三方領地替」はこのしらかわはん白河藩、くわなはん桑名藩、
おしはん忍藩によるもののみで、この他には一度も行われていない
- ② まつだいら ひさまつ け おしはん くわなはん いほう松平(久松)家が忍藩から桑名藩に移封となった
- ③ このさんぼうりょうちがえ三方領地替は、ちやうてい朝廷が命じた
- ④ あべけ おしはん しらかわはん阿部家が忍藩から白河藩に移封となった

【第9問】

ぶんせい さんぼうりょうちがえ くわなはん げんざい
文政6年(1823)に「三方領地替」となった桑名藩は、現在の
何県にありましたか。

- ① みえけん三重県 ② ふくしまけん福島県 ③ さいたまけん埼玉県 ④ にいがたけん新潟県

【第10問】

めいじ 明治14年(1881)、^{めいじてんのう}明治天皇が^{とうほく}東北・^{ほっかいどう}北海道を^{じゅんこう}巡幸した際、
この^{ちいき}地域にあった^{わきほんじんやなぎやりよかん}脇本陣柳屋旅館を^{きゅうけいじょ}休憩所・^{しゆくはくじょ}宿泊所として利用
しました。この^{ちいき}地域として正しいものはどれですか。

- ① ^{なかまち}中町 ② ^{もとまち}本町 ③ ^{てんじんまち}天神町 ④ ^{うままち}馬町

【第11問】

えど 白河では江戸時代から^{うまいち}馬市が^{さか}盛んでしたが、^{さいせいき}最盛期のおおよその取引
量はどれくらいでしたか。

- ① 1万頭 ② 5万頭 ③ 10万頭 ④ 20万頭

【第12問】

めいじ 明治22年(1889)の^{ちょうそんせいしこう}町村制施行により^{おもてごうちいき}表郷地域で成立した村
はどれですか。

- ① ^{ごかむら}五箇村 ② ^{おおやむら}大屋村 ③ ^{かまごむら}釜子村 ④ ^{こせきむら}古関村

【第13問】

くろいそ こおりやま うへの
黒磯－郡山間の鉄道が開通したことにより上野と白河が鉄道で全て

結ばれた年はどれですか。

①^{めいじ}明治元年（1868）

②^{めいじ}明治5年（1872）

③^{めいじ}明治20年（1887）

④^{めいじ}明治25年（1892）

【第14問】

たいしょう たなぐら してつ
大正5年（1916）に開通した白河と棚倉を結ぶ私鉄は何ですか。

①^{はくほうてつどう}白棚鉄道

②^{がんえつてつどう}岩越鉄道

③^{おだきゅうでんてつ}小田急電鉄

④^{ばんだいきゅうこうでんてつ}磐梯急行電鉄

【第15問】

戦後の町村合併^{がっぺい}について、正しいものはどれですか。

- ① 昭和24年(1949)に、白河町^{しらかわまち}は白坂村^{しらさかむら}と合併して「白河市」となった
- ② 昭和30年(1955)年に、古関村^{こせきむら}、金山村^{かねやまむら}、社村^{やしろむら}の3村が合併して「表郷村^{おもてごうむら}」となった
- ③ 昭和30年(1955)年に、小田川村^{こたがわむら}、信夫村^{しのぶむら}、大屋村^{おおやむら}の3村が合併して、「大信村^{たいしんむら}」となった
- ④ 昭和30年(1955)年に、五箇村^{ごかむら}、釜子村^{かまこむら}、小野田村^{おのだむら}の3村が合併して、「東村^{ひがしむら}」となった

【第16問】

こみねじょうおよ じょうか
小峰城及び城下についての内容として、正しいものはどれですか。

- ① ^{こみねじょう}小峰城は、^{なんぼくちょう}南北朝時代に^{ちくじょう}築城された
- ② 「^{しらかわじょうのず}白河城之図」によると^{ほんまる}本丸があったことは確認できるが、^に二の丸・^{さん}三の丸は^{まる}描かれておらず^{えが}存在しなかつたと考えられている
- ③ ^{こみねじょう}小峰城の^{じょうかく}城郭の^{かいしゅう}大改修を行ったのは、^{まつだいらさだのぶ}松平定信である
- ④ ^{おうしゅうかいどうぞ}城下町の改修として、^{しよくにん}奥州街道沿いには^{まちや}商人や職人が^{まぢや}住む町屋を、その周りには^{さむらいやしき}侍屋敷を置いた

【第17問】

こみねじょう さんじゅうやぐら
小峰城の三重櫓について、間違っているものはどれですか。

- ① ^{さんじゅうやぐら}三重櫓は^{こみねじょう}小峰城の中心となる最も^{きぼ}規模の大きい櫓であった
- ② 広さは1階、2階、3階ともすべて12メートル四方である
- ③ ^{ほんまる}本丸の^{すみ}北東隅に^{そう}建つ3層3階の^{やぐら}櫓である
- ④ ^{さんじゅうやぐら}三重櫓は、平成3年(1991)に^{もくぞう}木造で^{ちゅうじつ}忠実に^{ふくげん}復元された

【第18問】

こみねじょう
小峰城内の石積みで、以下の写真及び説明文に当てはまる石積みはどれですか。



- ・ 石材を粗く加工したもので、大きさも不揃い
です。
- ・ すき間に間詰石が詰め
られています。

① 打ち込ハギ布積み

② 落とし積み

③ 切込ハギ布積み

④ 打ち込ハギ乱積み

【第19問】

こみねじょう じつざい
小峰城に実在した門はどれですか。

① 半蔵門

② 坂下門

③ 桜之門

④ 桜田門

【第20問】

めいじ 明治20年(1887)8月19日の皆既日食の観測について正しい

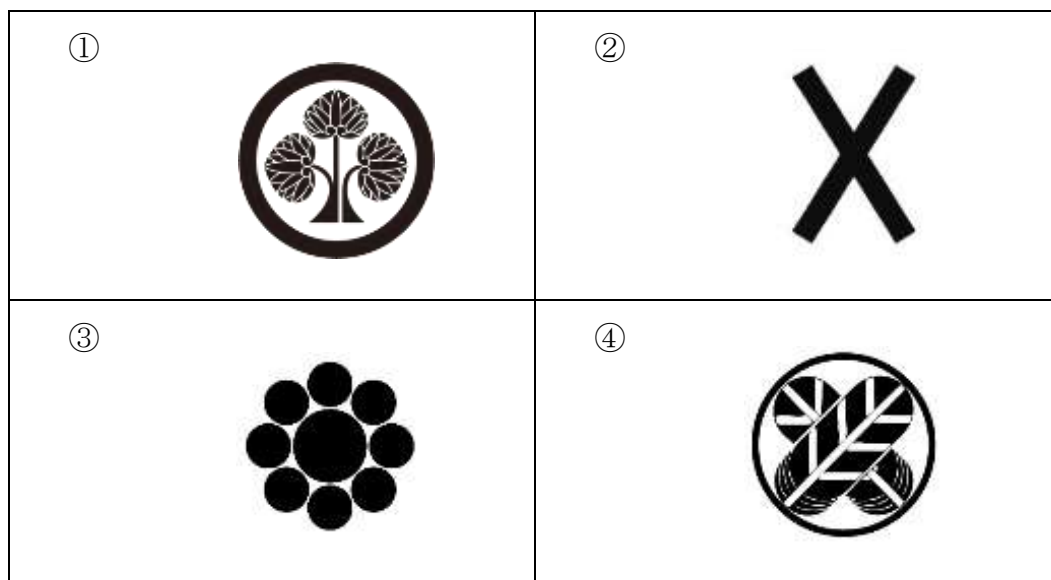
ものはどれですか。

- ① 皆既日食の観測に政府は関与しなかった
- ② 観測は白河でのみ行われた
- ③ 皆既日食の観測のため臨時列車が運行されることはなかった
- ④ D. P. トッド博士は、皆既日食を観測するため、白河を訪れた

【第21問】

以下の歴代白河藩主の家紋のうち、本多家の家紋として正しいものは

どれですか。



【第22問】

白河の城下町について、正しいものはどれですか。

- ①阿武隈川の付け替えや奥州街道のルート変更は室町時代に行われた
- ②中世末期、城下町が阿武隈川沿いに形成されていた
- ③城下の町屋は城をカギ型に取り囲むように築かれた
- ④天神町、中町、愛宕町、本町、横町、田町は「通り六町」と呼ばれ繁栄していた

【第23問】

白河の城下町の町名について、正しいものはどれですか。

- ①「大工町」鍛冶職人が住んでいたとされ、元禄16年(1703)に町になったと伝えられている
- ②「中町」諸藩の使者を応接する屋敷や、幕府・藩のお触れ書^{がき}を掲示する「高札場」など公的な施設も置かれ、城下の中心的な町だった
- ③「新町」谷津田川対岸に造られた土蔵「新蔵」が町名の由来と考えられている
- ④「田町」東側に置かれた木戸が城下の東端で「宗祇戻し」の碑が建っている

【第24問】

白河市の歴史的風致形成建造物に指定されている建物の中で、江戸後期に建築されたものはどれですか。

① 大谷家住宅建造物群

② 奈良屋呉服店建造物群

③ 長田美容院建造物群

④ 上の片野屋建造物群

【第25問】

白河市の歴史的風致形成建造物に指定されている旧脇本陣柳屋旅館建造物群について、間違っているものはどれですか。

① 柳屋旅館の蔵座敷は、戊辰戦争の際に、一度も使用されなかった

② 柳屋旅館の蔵座敷は、文化元年（1804）の建築である

③ 蔵の内部には、違い棚、床の間、付書院がある

④ 柳屋旅館本館の建物は、明治期に勸工場（百貨店建物）として改修された

【第26問】

寛政9年(1797)に佐賀藩から火伏せのお札を受けたことが始まり

とされる「白河八天宮」が残されている町は、次の7町とどの町ですか。

どうじょうまち 道場町	なかもち 中町	もとまち 本町	みなみまち 南町
ねんぐまち 年貢町	かじまち 鍛冶町	さくらまち 桜町	

※ 現在は移転されたものもあります。

- ① 田町 ② 一番町 ③ 金屋町 ④ 会津町

【第27問】

通称「小南湖」に墓や廟所が残っている人物は誰ですか。

- ① 上杉景勝 ② 丹羽長重 ③ 蒲生氏郷 ④ 蒲生忠郷

【第28問】

白河ハリストス正教会について、正しいものはどれですか。

- ① 白河ハリストス正教会は、カトリックの教会である
- ② 明治15年(1882)に建立された蔵づくりの会堂は、現在まったく残っていない
- ③ 現在の聖堂は、昭和4年(1929)に建築されたものである
- ④ 聖堂のイコン(聖画像)は、茨城県出身の女性イコン画家・山下りんの作品も含まれている

【第29問】

ほしん
戊辰戦争と白河について、正しいものはどれですか。

- ① けいおう 慶応4年(1868)に「しらかわぐち 白河口の戦い」が起きたが、きぼ 小規模なものであり、戦局にまったく えいきょう 影響 を与えなかった
- ② ひじかたとしぞう 土方歳三に代わって しんせんぐみ 新選組 の隊長を つと 務 めた さいとうはじめ 斎藤一 は、白河で しんせいふぐん 新政府軍 (西軍) と戦うことはなかった
- ③ しらかわぐち 白河口の戦い の ぎせいしゃ 犠牲者 の中に農民や町民はいなかった
- ④ 白河の ひとびと 人々 は、両軍を分けへだてなく、とむら 丁重 に とむら 吊 った

【第30問】

げんざい しらかわえき
現在の白河駅について、まちが 間違っているものはどれですか。

- ① 現在の長いプラットフォームになったのは、だいしんさい 東日本大震災 以後のことである
- ② あかがわら 赤瓦 の屋根と とくちょう ステンドグラス が とくちょう 特徴 となっている
- ③ たいしょう 大正期 に建てられた もくぞう 木造平屋 建ての建物である
- ④ 「とうほく 東北 の駅百選」に選ばれている

【第31問】

なんここうえん
南湖公園について、正しいものはどれですか。

- ①南湖は、「士民共楽」の理念のもと築造された
- ②南湖の築造の目的は行楽のみであった
- ③国の名勝には指定されたが、史跡には指定されていない
- ④南湖公園の南側に白棚鉄道の駅が開設されたことはない

【第32問】

まつだいらさだのぶ なんこ つく
松平定信が南湖を造った後に、十七の景色の良い所を選び名所とした

なんこじゅうななけい ちょ つつみ
「南湖十七景」の内、千世の堤の位置として正しいものはどれですか。



- ① : A
- ② : B
- ③ : C
- ④ : D

【第33問】

なんこ 自然やなんこじんじゃ 南湖神社について、正しいものはどれですか。

- ① 南湖は、明治時代に県立自然公園に指定された
- ② 南湖では約100種類の植物が見られるが、絶滅の危機にある貴重な植物などはまったく見られない
- ③ 大正5年(1916)、松平定信をまつる神社の創建の活動が白河町の有志によって始められた
- ④ 南湖神社の創建に渋沢栄一はまったく関わっていない

【第34問】

しらかわのせき 白河関について、正しいものはどれですか。

- ① 白河関は4世紀中ごろには設置されていたといわれている
- ② 古代において白河関は、人や物資を監視する検問の役割を果たした
- ③ 白河関が歌枕として知られるようになったのは、松尾芭蕉が白河関の歌を詠んだ江戸時代以降である
- ④ 白河関跡の地は久しく不明であったが、白河藩主松平定信が考証の結果、現在の白坂の地が白河関跡と断定し、碑を建立した

【第35問】

しらかわのせき よ 白河関を詠んだ歌「都をば 霞 とともに立ちしかど 秋風ぞ吹く

白河の関」の作者は誰ですか。

① いっぺんしょうにん 一遍上人

② まつだいらさだのぶ 松平定信

③ さいぎょうほうし 西行法師

④ のういんほうし 能因法師

【第36問】

おうしゅうかいどう 奥州街道とその周辺地区について、まちが 間違っているものはどれですか。

① おうしゅうかいどう 奥州街道は、えど 江戸時代にせいび 整備されたごかいどう 五街道の一つである

② えど 江戸時代のおうしゅうかいどうぞ 奥州街道沿いに、しらかわしゆく 白河宿というしゆく せんざい 宿は存在しなかった

③ しらさかかわご 白坂皮籠地区のはちまんじんじゃ 八幡神社のそばには「(伝) でん かねうりきち じきょうだい 金売吉次兄弟の
はか 墓」がある

④ ねだ 根田地区には、不運な運命をたどったあんちん めいふく いの くよう 安珍の冥福を祈り供養する

あんちんうたねんぶつおどり 「安珍歌念仏踊」が古くから伝えられている

【第37問】

あいづかいどう
会津街道とその周辺地区について、正しいものはどれですか。

- ① 会津街道は、現在の大信地域と東地域を通過していた
- ② 東地域は、飯土用と上小屋に宿場と一里塚、滑里川に問屋場が設けられるなど、交通の主要な役割を担った
- ③ 会津街道は、会津からは「棚倉街道」とも称され、参勤交代や物資輸送で賑わう重要な街道であった
- ④ 大信地域の上小屋地区では、現在でも当時の屋号でその家と呼ばれ合うことが日常的に行われている

【第38問】

たなぐらかいどう
棚倉街道とその周辺地区について、間違っているものはどれですか。

- ① 棚倉街道は、棚倉と水戸を結ぶ道である
- ② 表郷地域は、寛保元年（1741）の白河藩の藩主交代のときにほぼ全域が越後高田藩の飛領となった
- ③ 表郷小学校の北にある清水の中を住みかとするビャッコイは、日本ではこの地を含め数ヶ所で確認されている
- ④ 白棚鉄道のルートは、戦後、バス専用道路として整備された

【第39問】

おもてごうちいき たてほこやま ほこ
表郷地域にある建鉾山に鉾を建て、神をまつたという伝説が残っ

だれ
ている人物は誰ですか。

さかのうえのたむらまろ
①坂上田村麻呂

やまとたけるのみこと
②日本武尊

じんむてんのう
③神武天皇

あまてらすおおみかみ
④天照大神

【第40問】

おもてごうちいき
表郷地域について、正しいものはどれですか。

つき つきよみ さくら すいていじゅれい きよぼく
①槻（月夜見の桜）は、推定樹齢約650年のケヤキの巨木で
ある

しょうぜんじんじゃ たいらのきよもり
②勝善神社は、平清盛の愛馬をまつたといわれ、当地一帯の
馬産の守護神として信仰された神社である

すずきけじゅうきよ ひがし かまこ いちく
③鈴木家住居は、東地域の釜子にあった古民家を移築したものであ
る

ごようまつ
④五葉松の樹齢は約50年と推定されている

【第41問】

いしかわかいどう いせき
石川街道周辺にある遺跡はどれですか。

まちやいせき
①町屋遺跡

しらかわじょうあと
②白川城跡

どうめきいせき
③道目木遺跡

たてほこやまさいしいせき
④建鉾山祭祀遺跡

【第42問】

しらかわちょうちん
白河提灯まつりについて、正しいものはどれですか。

- ① 白河藩主松平定信より鹿嶋神社に提灯の寄贈があったことが始まりとされている
- ② 2年おきに9月中旬旬の3日間開催される
- ③ 正式には「鹿嶋神社祭礼渡御祭」といい、「鹿嶋様」、「提灯まつり」とも呼ばれている
- ④ 約150年にわたり受け継がれている

【第43問】

しらかわちょうちん
白河提灯まつりで、行列の先頭に立ち、神社の神輿の警護等を行うやくわり
役割はどれですか。

- ① 先達 ② 宮本 ③ 元方 ④ 大世話

【第44問】

しらかわちょうちん
白河提灯まつりにおいて、御神体を本殿から神社神輿に遷す神事はどれですか。

- ① 発輿祭 ② 着輿祭 ③ 還御祭 ④ 遷座祭

【第45問】

しらかわ 白河 だるま 市は、かつて何といわれていましたか。

- ① ^{はないち}花市 ② ^{うまいち}馬市 ③ ^{しらかわいち}白河市 ④ ^{とうきいち}陶器市

【第46問】

しらかわ 白河 だるま について、正しいものはどれですか。

- ① ^{たにぶんちょう}谷文晁が関わったとされる話はまったく伝わっていない
- ② 当初は目が入っているものが ^{しゅりゅう}主流であった
- ③ 現在、県内外の「^{とし いち}歳の市」などでは販売されず、だるま ^{いち}市でしか買うことができない
- ④ ^{げんざいしらかわ}現在白河だるまを制作している ^{てんぼ}店舗は、10店舗ある

【第47問】

しらかわ 白河 だるま 市の ^{いち かいさい}開催日には、「どんど焼き」が2つの町内で行われます。

その内1つは ^{もとまち}本町ですが、もう1つはどこですか。

- ① ^{てんじんまち}天神町 ② ^{どうじょうまち}道場町 ③ ^{かじまち}鍛冶町 ④ ^{あさひまち}旭町

【第48問】

白河の酒造業について、正しいものはどれですか。

- ①白河の酒造業は幕末から明治初期が始まりとされている
- ②酒造業者の多くは原料の米をすぐ仕入れることができる農村地区に集中していた
- ③那須連峰が蓄えた伏流水がおいしい酒をつくる下地となっている
- ④かつての奥州街道沿いで酒造業を営んでいる店舗はない

【第49問】

関辺のさんじもさ踊りについて、正しいものはどれですか。

- ①「安珍和讃」という賛歌によって踊られるものである
- ②「さんじもさ」は、「山神様」がなまったものといわれている
- ③テンポの速い「さんじもさ踊り」のみであり、テンポのゆるやかな踊りはない
- ④毎年4月に行われる

【第50問】

夕方、ちょうちんの明かりで^{てんのうしゃ}天王社へ向かい、^{しんでん くもつ そな}神殿に供物を供え^{さんばい}参拝

し、^{たいこ}太鼓を打ち鳴らしながら地区内の安全や^{ごこくほうじょう きがん}五穀豊穰を祈願する^{ひがし}東

^{ちいき}地域の祭礼はどれですか。

①^{とうかいち}十日市^{まつ}ちょうちん祭り

②^{かまこのうりょうぼんおど}釜子納涼盆踊り

③^{かとうだごずてんのうさい}河東田牛頭天王祭

④^{おおたけ てんとうねんぶつ}大竹の天道念仏

